

令和7年度第1回岩手県動物愛護推進協議会

日時：令和7年9月17日（水）

13：30～15：00

場所：岩手県庁12階特別会議室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

- (1) 大船渡市赤崎町林野火災発生に伴う対応について
- (2) 令和6年度岩手県動物愛護推進員活動状況について
- (3) 令和6年度動物愛護管理業務実績について
- (4) 第3次岩手県動物愛護管理推進計画の進捗状況について
- (5) 動物のいのちをつなぐボランティアの推進プロジェクトについて
- (6) 動物愛護管理センターの整備について
- (7) その他

4 その他

5 閉 会

配付資料

資料1	大船渡市赤崎町林野火災発生に伴う対応について	1
資料2	令和6年度動物愛護推進員活動状況	3
資料3	令和6年度岩手県内の動物愛護管理業務実績	5
資料4	第3次岩手県動物愛護管理推進計画における推進指標について	9
資料5	動物のいのちをつなぐボランティアの推進プロジェクトについて	11
資料6	動物愛護管理センター整備について	13

参考資料1 第3次岩手県動物愛護管理推進計画

参考資料2 岩手県動物愛護推進協議会設置要綱

参考資料3 岩手県と盛岡市が共同で設置する動物愛護管理センター整備基本計画

令和7年度第1回岩手県動物愛護推進協議会出席者名簿

	所 属	構成員	備考
1	一般社団法人岩手県獣医師会	佐々木 一弥	
2	アジリティークラブ TEAM・SHINYA	新屋 映子	欠席
3	動物いのちの会いわて	下机 都美子	
4	おっぽの会	吉川 繁行	
5	岩手県動物愛護ネットワーク	井戸端 綾子	
6	ポチの会	伊勢 仁英	欠席
7	人と動物の絆 momo 太郎	鈴子 真佐美	
8	わん' S 倶楽部	小倉 雅美	
9	わんこの会	山舘 則子	欠席
10	仙北二丁目地域猫の会	石澤 巳江子	
11	特定非営利活動法人もりねこ	(代理) 田端 美樹	
12	盛岡ペットワールド専門学校	三上 祐太	
13	株式会社マルカンペット	高橋 剛英	欠席
14	盛岡市 (盛岡市保健所生活衛生課)	高村 光輝 (代理)	
15	奥州市 (市民環境部生活環境課)	及川 政典	
16	宮古市 (市民生活部市民協働課)	和美 邦彦	欠席
17	二戸市 (市民部環境推進課)	(代理) 小森 貴佑	
18	岩手県教育委員会事務局学校教育室	千葉 哲朗	
19	岩手大学名誉教授	佐藤 れえ子	
オブザーバー	盛岡広域振興局保健福祉環境部	中村 千佳子	
	花巻保健福祉環境センター	藤森 亜紀子	
	県南広域振興局保健福祉環境部	藤田 詩織	
	一関保健福祉環境センター	佐々木 泰平	
	大船渡保健福祉環境センター	芳賀 裕基	
	沿岸広域振興局保健福祉環境部	安田 理	
	宮古保健福祉環境センター	光井 太平	
	県北広域振興局保健福祉環境部	高橋 直樹	
	県北広域振興局保健福祉環境部	早坂 雄平	
	二戸保健福祉環境センター	杉山 颯太	欠席
	盛岡市保健所生活衛生課	岩崎 ささ子	
事務局	県民くらしの安全課	総括課長 木村 真智	
		食の安全安心課長 阿部 嘉智	
		特命課長 阿部 太樹	
		主任 間澤 大地	
		主事 引屋敷 俊	

岩手県動物愛護推進協議会名簿

委嘱期間：令和6年9月28日～令和8年9月27日

No.	区分	所 属	構成員
1	動物愛護団体	TEAM・SHINYA アジリティークラブ	新屋 映子
2		動物いのちの会いわて	下机 都美子
3		おっぼの会	吉川 繁行
4		岩手県動物愛護ネットワーク	井戸端 綾子
5		ポチの会	伊勢 仁英
6		人と動物の絆 momo 太郎	鈴子 真佐美
7		わん' S 倶楽部	小倉 雅美
8		わんこの会	山舘 則子
9		特定非営利活動法人もりねこ	工藤 幸枝
10	学識経験者等	一般社団法人岩手県獣医師会	佐々木 一弥
11		岩手大学名誉教授	佐藤 れえ子
12		MCL盛岡ペットワールド専門学校	三上 祐太
13		株式会社マルカンペット	高橋 剛英
14		仙北二丁目地域猫の会	石澤 巳江子
15	行政機関 (教育機関を含む)	盛岡市（盛岡市保健所生活衛生課）	伊藤 慶之
16		奥州市（市民環境部生活環境課）	及川 政則
17		宮古市（市民生活部市民協働課）	和美 邦彦
18		二戸市（市民部環境推進課）	小船 克也
19		岩手県教育委員会事務局学校教育室	千葉 哲朗

令和7年2月26日 大船渡市赤崎町林野火災に伴う環境生活部関係の対応状況等

1 災害廃棄物処理の対応状況

(1) 災害廃棄物処理に要する経費

3月12日に環境省(東北地方環境事務所経由)より、今般の火災を災害等廃棄物処理事業費補助金の対象とする旨の連絡あり。(大船渡市へ伝達済み)

(2) 職員派遣要請への対応状況等

- ・ 大船渡市からの要請に応じ、災害廃棄物処理に関する業務支援を行うため、化学職等の職員派遣を調整するとともに、市や(一社)岩手県産業資源循環協会等、関係機関と具体的な処理方法等について調整を実施。
- ・ 3月17日(月)から当面の間、環境生活部技術職員(化学)が大船渡地区合同庁舎に常駐し、大船渡市をサポート。

【支援内容】

- ・ 災害廃棄物仮置場の設置、運営等に関する技術的支援
- ・ 災害等廃棄物処理事業費補助金の調整等に関する事務処理支援
- ・ その他災害廃棄物処理に係る業務・国及び県との連絡調整業務全般

2 被災動物の避難状況

- ・ 2月28日、県と災害時の動物救護に係る協定を締結する動物愛護団体等(全12団体)のうち、大船渡市周辺を活動区域とする団体に対し、被災動物救護に係る協力を要請。
- ・ 3月1日、大船渡保健所に「同行避難したペットの一時預かり相談窓口」を設置。また、各避難所に相談窓口を周知するチラシを配布。
- ・ 隣接する保健所が大船渡保健所を支援する体制を併せて整備。
- ・ 3月7日、避難所運営に必要なケージやペットフード等について環境省に要請。
- ・ 3月8日、旧吉浜中学校避難所で、ペット同行避難の受け入れを開始。大船渡保健福祉環境センターが、動物愛護団体の協力を得ながら運営を支援。
- ・ 3月12日、避難所が2か所に集約されたことに伴い、旧吉浜中学校でのペット同行避難の受け入れを終了(3月8日~12日受入実績なし)。
- ・ 大船渡保健福祉環境センターにおいて、一時預かりの相談受付を継続し、動物愛護団体の協力を得ながら、引き続き被災動物の避難を支援。

【動物の一時預かりの状況】(令和7年3月13日17時時点) ()内は3/9(日)からの増減

区分	団体等	犬	猫
協定を締結する動物愛護団体	人と動物の絆 momo 太郎 (釜石市)	0 (-7)	7 (-18)
	動物いのちの会いわて (雫石町)	2 (-1)	0 (0)
合計		2 (-8)	7 (-18)

3 避難所の食料の支援状況

- ・ 岩手県飲食業生活衛生同業組合(大船渡支部)において、避難所への炊き出し支援を2月27日(木)から3月6日(木)まで実施。

令和 6 年度動物愛護推進員活動状況

○令和 6 年度の動物愛護推進員の活動状況（表 1）は、以下のとおりでした。

○活動日数及び対象人数は、令和 5 年度（表 2）に比べ、活動日数及び対象人数ともに増加しました。

○盛岡地区では、動物愛護推進員によるイベント対応等により、「ア 動物の適正な飼養と愛護の重要性について住民の理解を深めること」の対象人数が大きく増加しました。

○盛岡地区、花巻地区、釜石地区、宮古地区において、「ウ 譲渡のあっせん等」に精力的な取組がみられました。

○釜石地区では、大船渡市内の大規模林野火災発生時、避難者の犬猫の一時預かりやペット関係の支援資の配布を行いました。また、市のペット同行避難所開設にあたり、動物愛護推進員のほか、関係機関が協力し、準備や運営の協力を行いました。

表 1 令和 6 年度動物愛護推進員活動状況

		盛岡	花巻	奥州	一関	大船渡	釜石	宮古	久慈	二戸	合計	
動物愛護推進員数		34	12	6	6	1	7	5	3	4	78	
活動日数		866	296	542	631	12	1,651	783	384	19	5,184	
対象人数		14,969	3,830	577	1,207	27	3,712	5,261	40	261	29,884	
ア	動物の適正な飼養と愛護の重要性について住民の理解を深めること	日	121	45	212	28	1	19	4	0	11	441
		人	8,293	236	218	373	2	287	126	0	217	9,752
イ	みだりに繁殖することを防止するための措置に関する必要な助言をすること	日	371	159	260	537	5	40	6	365	2	1,745
		人	244	307	128	587	7	30	8	40	2	1,353
ウ	譲渡のあっせんその他必要な支援をすること	日	347	80	55	42	2	1,508	756	2	3	2,795
		人	4,213	2,910	57	42	4	3,134	4,912	0	3	15,275
エ	国、県及び市町村が行う施策に必要な協力をすること	日	27	12	15	24	4	16	17	16	3	134
		人	2,219	377	174	205	14	213	215	0	39	3,456
オ	災害時において、県等が行う犬猫等動物の避難保護等に関する施策への協力	日	0	0	0	0	0	68	0	1	0	69
		人	0	0	0	0	0	48	0	0	0	48

表 2 令和 5 年度動物愛護推進員活動状況

		盛岡	花巻	奥州	一関	大船渡	釜石	宮古	久慈	二戸	合計	
動物愛護推進員数		33	12	6	5	1	7	2	3	4	73	
活動日数		715	374	40	365	16	2,320	39	369	35	4,273	
対象人数		645	2,915	301	554	34	2,396	265	180	451	7,741	
ア	動物の適正な飼養と愛護の重要性について住民の理解を深めること	日	162	26	11	51	2	925	8	0	24	1,209
		人	259	259	98	111	4	92	138	0	304	1,265
イ	みだりに繁殖することを防止するための措置に関する必要な助言をすること	日	386	258	15	279	5	40	7	366	0	1,356
		人	221	281	95	279	7	52	7	100	0	1,042
ウ	譲渡のあっせんその他必要な支援をすること	日	162	80	9	30	1	1,118	5	0	0	1,405
		人	149	2,088	81	30	2	2,020	5	0	0	4,375
エ	国、県及び市町村が行う施策に必要な協力をすること	日	5	10	5	5	8	236	19	2	11	301
		人	16	287	27	134	21	228	115	70	147	1,045
オ	災害時において、県等が行う犬猫等動物の避難保護等に関する施策への協力	日	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
		人	0	0	0	0	0	4	0	10	0	14

※第 3 次岩手県動物愛護管理推進計画における推進指標

⑩動物愛護推進員の延べ活動日数：3,500 日（実績：5,184 日 **達成**）

(参考) 活動の分類

	分類	主な活動内容
ア	動物の適正な飼養と愛護の重要性について住民の理解を深めること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老人福祉施設・保育所への訪問（犬とのふれあい） ・ 動物愛護に係るイベント（親子動物教室、犬の運動会、ドッグフェスティバル等）の開催・参加 ・ 適正飼養の相談、助言 ・ しつけ教室・講習会、子犬の社会化教室の開催 ・ 老人福祉施設、病院でのふれあい事業 ・ 犬の散歩マナーの啓発活動 ・ 同行避難普及啓発 ・ 小学校での教育講演 ・ 譲渡動物のポスター掲示
イ	みだりに繁殖することを防止するための措置に関する必要な助言をすること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域猫活動に係る相談・助言 ・ 不妊去勢手術の助言、手術・診察の実施
ウ	犬猫等の所有者等に対し、その求めに応じた譲渡のあっせんその他の必要な支援をすること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動物の譲渡のあっせん、譲渡会 ・ 動物保護施設での飼養管理 ・ 保護動物の治療、一時預かり
エ	国、県及び市町村が行う施策に必要な協力をすること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動物慰霊祭 ・ 動物ふれあいフェスティバル ・ 動物愛護推進員会議への参加 ・ 保護犬の散歩等の実施 ・ 緊急保護動物の健康診断
オ	災害時において、県等が行う犬猫等動物の避難保護等に関する施策への協力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害同行避難訓練への参加 ・ 大船渡市内における林野火災発生に伴う犬猫の一時預かり、ペット同行避難所開設・運営の補助、支援物資の配布（釜石）

令和6年度岩手県動物愛護管理業務実績

令和6年度における本県の動物愛護管理業務実績は、以下のとおりです。

1 犬に関する業務実績

(1) 犬の捕獲・引取り等（全県、過去5年間）（表1）

令和6年度の犬の実績について、捕獲が92頭、引取りが32頭、計124頭と前年度計119頭より5頭増加しました。返還は80頭、譲渡が44頭、計124頭と前年度計141頭より17頭減少しました。殺処分は7頭と前年度より4頭増加となりました。咬傷事故件数は61件と前年度より1件増加しました。苦情件数は300件と前年度より10件減少し、過去5年間で最も少ない件数となりました。

なお、いわて幸福関連指標である返還譲渡率は、前年度に引き続き100%を達成しました。

表1 犬の捕獲・引取り等（全県、過去5年間）

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
捕獲		203	161	162	90	92	
引取り		53	46	34	29	32	
負傷動物		7	2	3	4	2	
返還		128	114	107	84	80	
譲渡		140	93	76	57	44	
殺処分		19	24	16	3	7	
内 訳	人為的	① 譲渡不適	7	12	12	0	2
		② ①以外	0	0	0	0	0
	非人為的	③ 引取り後死亡	12	12	4	3	5
返還譲渡率※		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
咬傷事故件数		69	59	66	60	61	
苦情件数		427	359	381	310	300	

いわて幸福関連指標

※返還譲渡率：譲渡適性がある犬が返還又は譲渡になった割合

= (返還+譲渡) ÷ {返還+譲渡+殺処分(その他)} ×100

※計画目標値(令和6年度) 犬：100.0%

【殺処分の内訳】

		引取等区分	殺処分区分	頭数	内容
犬	引 取 り	飼主から	譲渡不適	1	疾病1(内訳:神経症状1)
			引取り後の死亡	1	衰弱1(内訳:高齢1)
		飼主不明	譲渡不適	1	性格1(内訳:攻撃性1)
		捕獲	引取り後の死亡	3	衰弱2(内訳:高齢2)、疾病1(内訳:腫瘍1)
		負傷動物	引取り後の死亡	1	負傷1(内訳:重度負傷)
		合計		7	

(2) 犬の捕獲・引取り等（公所別）（表2）

令和6年度の公所別の実績は、以下のとおりです。

捕獲は一関の23頭が最も多く、次いで奥州と久慈の15頭でした。

引取りは、県央の11頭が最も多く、次いで久慈の6頭、盛岡市の4頭でした。

返還は、一関で16頭と最も多く、次いで奥州の14頭、久慈の12頭でした。

譲渡は、一関の11頭が最も多く、次いで久慈の8頭、二戸の7頭でした。

殺処分は、県4公所及び盛岡市で0頭でした。譲渡不適は1公所で2頭、引取り後の死亡が4公所で計5頭であり、その他は0頭でした。

苦情件数は全県で300件となりました。

表2 犬の捕獲・引取り等（公所別、令和6年度）

	犬												
	捕獲頭数	引取頭数			負傷動物	返還頭数	譲渡頭数	殺処分頭数				咬傷事故	苦情件数
		飼主から	飼主不明	合計				①譲渡不適	②①以外	③引き取り後の死亡	合計		
県央	0	2	9	11	0	7	4	2	0	0	2	12	8
中部	13	3	0	3	1	10	5	0	0	2	2	12	26
奥州	15	1	0	1	0	14	2	0	0	0	0	8	25
一関	23	3	0	3	0	16	11	0	0	0	0	3	88
大船渡	2	0	1	1	0	3	1	0	0	0	0	2	11
釜石	1	1	0	1	0	1	1	0	0	1	1	0	6
宮古	7	0	0	0	0	6	2	0	0	0	0	6	33
久慈	15	6	0	6	1	12	8	0	0	1	1	2	39
二戸	11	2	0	2	0	6	7	0	0	1	1	4	23
盛岡市	5	4	0	4	0	5	3	0	0	0	0	10	41
合計	92	22	10	32	2	80	44	2	0	5	7	59	300

2 猫に関する業務実績

(1) 猫の引取り等（全県、過去5年間）（表3）

令和6年度の猫の実績について、引取りが480頭、負傷動物が76頭、合計556頭と前年度計607頭より51頭減少しました。返還は4頭、譲渡が426頭、合計430頭と前年度計の504頭より74頭減少しました。

殺処分の合計は93頭で、過去5年間の中でも最も少ない頭数となりました。苦情件数は、548件と前年度より19件増加しており、依然として多数の苦情が保健所に寄せられています。

なお、いわて幸福関連指標である返還譲渡率は、100%で計画目標値を上回りました。

表3 猫の引取り等（全県、過去5年間）

			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
引取り			625	537	573	535	480
負傷動物			91	84	86	72	76
返還			8	8	5	11	4
譲渡			444	503	414	493	426
殺処分			266	202	218	131	93
内 訳	人為的	① 譲渡不適	97	55	81	31	5
		② ①以外	0	6	0	0	0
	非人為的	③ 引取り後死亡	169	141	137	100	88
返還譲渡率※			100.0%	98.8%	100.0%	100.0%	100.0%
苦情件数			620	549	543	529	548

いわて幸福関連指標

※返還譲渡率：譲渡適性がある犬が返還又は譲渡になった割合

$$= (\text{返還} + \text{譲渡}) \div \{\text{返還} + \text{譲渡} + \text{殺処分 (その他)}\} \times 100$$

※計画目標値（令和6年度） 猫：99.4%

【殺処分の内訳】

猫	引取り等区分	殺処分区分	頭数	内容
	引 取 り	飼主から	引取り後の死亡	22
飼主不明			25	衰弱24(内訳:幼齡21、その他疾病等3)、負傷1(内訳:重度負傷1)
負傷動物		譲渡不適	5	負傷5(内訳:重度負傷5)
		引取り後の死亡	41	負傷17(内訳:重度負傷17)、衰弱24(内訳:幼齡13、高齡2、その他疾病等9)
合計			93	

(2) 猫の引取り等（公所別）（表4）

令和6年度の公所別の実績は以下のとおりです。

引取りは宮古が97頭と最も多く、次いで盛岡市の90頭、中部の70頭でした。

譲渡は宮古の91頭が最も多く、次いで盛岡市の82頭、中部の73頭でした。

苦情件数では一関の114件が最も多く、次いで盛岡市の112件、宮古の111件でした。

殺処分は、一関と久慈の1頭が最も少なく、次いで県央7頭、釜石及び宮古の9頭でした。

譲渡不適は県央で1頭、盛岡市で4頭認められました。その他の殺処分はなく、引き取り後の死亡は全ての公所で認められました。苦情件数は全県で548件となりました。

表4 猫の引取り等（公所別、令和6年度）

	猫														
	所有者からの引取頭数			所有者不明の引取頭数			引取 合計	負傷 動物	返還 頭数	譲渡 頭数	殺処分頭数				苦情 件数
	成熟 個体	幼齢 個体	合計	成熟 個体	幼齢 個体	合計					① 譲渡 不適	② ①以外 の死亡	③ 引き取 り後の 死亡	合計	
県央	16	0	16	6	8	14	30	2	0	19	1	0	6	7	9
中部	39	13	52	3	15	18	70	14	0	73	0	0	15	15	28
奥州	13	7	20	1	10	11	31	5	0	23	0	0	10	10	46
一関	0	0	0	3	5	8	8	2	0	7	0	0	1	1	114
大船渡	16	34	50	4	11	15	65	5	1	49	0	0	12	12	5
釜石	3	3	6	0	13	13	19	2	0	25	0	0	9	9	27
宮古	0	7	7	29	61	90	97	13	1	91	0	0	9	9	111
久慈	9	0	9	15	21	36	45	4	0	49	0	0	1	1	56
二戸	10	0	10	0	15	15	25	4	0	8	0	0	11	11	40
盛岡市	25	19	44	9	37	46	90	25	2	82	4	0	14	18	112
合計	131	83	214	70	196	266	480	76	4	426	5	0	88	93	548

第3次岩手県動物愛護管理推進計画における推進指標

第3次岩手県動物愛護管理推進計画における令和6年度の実績は、下表の太枠のとおりです。

多くの指標が概ね中間目標と同等かそれを上回る結果となりましたが、マイクロチップを装着した犬猫の登録頭数については中間目標をやや下回っています。

視点	指標	計画策定時 (R元)	令和6年度 実績	中間目標 (R7)	計画目標 (R12)
県民の動物 愛護思想の 高揚	①動物愛護普及啓 発行事の開催	1回	各振興局等で 年1回以上 実施	1回以上	1回以上
動物の所有 者による適 正飼養の推 進	②犬の返還・譲渡 率	100%	100%	100%	100%
	③猫の返還・譲渡 率	98.8%	100%	99.2%	100%
	④マイクロチップ を装着した犬猫 の登録頭数	犬：7,747頭 猫：1,544頭	犬： <u>9,819頭</u> 猫： <u>2,219頭</u>	犬：11,621頭 猫：2,316頭	犬：15,494頭 猫：3,088頭
	⑤特定動物飼養施 設への立入調査 実施率	100%	100%	100%	100%
動物の生存 機会の拡大	⑥犬の返還・譲渡 率（再掲）	100%	100%	100%	100%
	⑦猫の返還・譲渡 率（再掲）	98.8%	100%	99.2%	100%
動物取扱業 の適正化の 推進	⑧動物取扱業者へ の立入調査実施 率	100%	<u>93.4%</u>	100%	100%
動物愛護管 理施策の推 進体制の構 築	⑨動物愛護推進協 議会の運営	2回/年	3回/年	2回/年以上	2回/年以上
	⑩動物愛護推進員 の延べ活動日数	2,396日	5,184日	3,500日	3,500日

動物のいのちをつなぐボランティアの推進プロジェクトについて

(1) 令和6年度一時預かりボランティア制度実績 (R6.10.1~R7.3.31)

公所別	登録数 (人)				預かり頭数 (頭)					
	総数	ミルク	社会化	長期預かり	ミルク	うち譲渡 に至った数	社会化	うち譲渡 に至った数	長期預かり	うち譲渡 に至った数
県央	4	4	1	0	5	4	0	0	0	0
中部	9	4	9	4	3	2	23	20	0	0
奥州	6	5	4	1	2	1	23	15	1	0
一関	7	5	7	4	0	0	7	6	0	0
大船渡	2	1	2	1	3	3	0	0	0	0
釜石	4	4	4	4	3	3	9	8	9	3
宮古	17	2	17	2	8	8	46	27	0	0
久慈	3	1	3	1	0	0	2	1	0	0
二戸	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0
合計	55	29	49	17	24	21	110	77	10	3

一時預かり実績 144頭 (年度内に譲渡に至った頭数 101頭)

(2) 令和7年度一時預かりボランティア制度実績 (R7.4.1~R7.6.30)

公所別	登録数 (人)				預かり頭数 (頭)					
	総数	ミルク	社会化	長期預かり	ミルク	うち譲渡 至った数	社会化	うち譲渡 に至った数	長期預かり	うち譲渡 に至った数
県央	10	6	3	1	10	4	1	0	0	0
中部	11	5	11	5	0	0	12	4	1	0
奥州	6	5	4	1	9	2	15	1	1	0
一関	10	7	10	4	9	4	4	2	0	0
大船渡	2	0	2	1	5	5	5	0	0	0
釜石	5	5	4	5	2	0	1	0	6	1
宮古	17	2	17	2	13	2	28	2	0	0
久慈	5	2	4	1	6	0	1	0	0	0
二戸	3	3	2	0	0	0	1	1	0	0
合計	69	35	57	20	54	17	68	10	8	1

一時預かり実績 130頭 (年度内に譲渡に至った頭数 28頭)

【動物の一時預かりボランティア】

●ミルクボランティア

離乳前の犬や猫について、成体が食べる餌と同様の餌を自力で食べることができる状態まで飼養管理することを目的として、自宅等で一時的に飼育するボランティア (最大60日間)

●社会化ボランティア

離乳後の犬や猫について、人や環境へ慣らすことを目的として、自宅等で一時的に飼育するボランティア (最大180日間)

●長期預かりボランティア

主に高齢や病気の犬や猫について、終生飼養の確保を目的として、長期間の預かりを前提として自宅等で飼育するボランティア (最大1年間)

動物愛護管理センターの整備について

1 実施する業務

(1) 獣医療

ア 実施内容

- ・基本的な獣医療に限定し、原則として、動物愛護管理センターで管理する犬猫を対象とする。
- ・動物愛護管理センターで対応が困難な獣医療（負傷動物応急治療等）は、外部委託を検討する。
- ・動物愛護管理センター職員による直営とする場合は、診察、治療、不妊去勢手術の技術的指導について、一般社団法人岩手県獣医師会等に協力を依頼する。

【動物愛護管理センターで実施する獣医療】

- ・動物の診療（基本的なものに限る。）
- ・健康診断（基本的なものに限る。）
- ①望診、②視診（外部寄生虫など）、③触診、④聴診、⑤便検査（内部寄生虫など）、⑥血液検査（血球、生化学）、⑦抗原・抗体検査（猫エイズ、猫白血病、犬フィリア症など）など
- ・不妊去勢手術（地域猫活動支援のための不妊・去勢手術を含む。）

イ 必要な諸室

- ・診察室（検査機器は区画された室内に置くことが望ましい）
- ・X線室
- ・手術室
- ・カルテ室・薬品保管庫 など

(2) 飼養管理

ア 実施内容

- ・動物愛護管理センターで飼養管理する動物の飼養管理については、引き続き、外部委託について検討を継続する。
- ・適正な飼養管理のために、必要に応じて、トリミングを行う。

イ 必要な諸室

- ・保護犬・猫室
- ・譲渡犬・猫準備室
- ・譲渡犬・猫室
- ・犬・猫入院室
- ・準備室
- ・トリミング室 など

2 関係団体と連携する業務

(1) 一般社団法人岩手県獣医師会

- ・動物の診療（基本的なものを除く）
- ・診療や不妊去勢手術等の技術的指導 など

(2) 動物愛護団体

- ・動物愛護管理の普及啓発イベントの連携
- ・譲渡会の開催
- ・一時預かりボランティア事業の連携協力 など

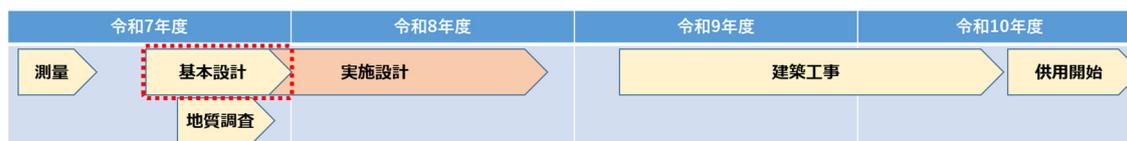
(3) MCL盛岡ペットワールド専門学校

- ・インターンシップ実習等の受入 など

(4) 岩手大学

- ・学生実習の受入 など

(参考) 今後のスケジュール



※ 設計及び実施業務については、引き続き、動物愛護のあり方検討ワーキンググループにおいて協議